

徳舜瞥山 山行（1309m）

日 程 2024年4月7日（日）

参加者 CL；S. M、SL；H. U、他SさんOさんUさんYの6名

【コースタイム】

登山口出発8：10 林道入口9：10 林道最終地点10：10 スキーデポ10：40山頂着11：25 下山開始12：00（昼食後） スキー滑降12：30 登山口 13：25 （1100m） 回り上り3時間15分 下り55分 （休憩時間含む）

今日も快晴の良い天気です。気温も上昇しています。

上空ではひばりがさかんに鳴いて春の訪れを告げています。日差しが眩しい！

リーダーが先週下見に来た時は雪がタツプリ有ったとの事。雪解けの速さに驚きました。

スキーを装着して、広々とした牧草地の残雪を渡りながらの登行です。

前方遥か遠くに徳舜瞥山の頂きが小さく見えています。果たして辿り着けるかな～

トド松の植林帯を抜け林道入り迄一時間。この先も緩やかで単調な林道が続きます。

我慢して歩く事一時間。やっと展望台と言われている林道最終地点の標高931.8mに来ました見渡せば素晴らしい展望です。あんなに遠くにあった山頂が近づいていた。



林道の始まりの門で



牧草地に行く。遠くに徳舜瞥山

林間を抜け這い松が目立ってくると三角錐をした徳舜瞥山が目の前に現れました。

いよいよ取り付きです。順調に登り標高1100m辺りで3名がスキーをデポ。この辺りから雑木が多くなっています。

元気印の3名は更に上を目指して1250m辺りでスキーをデポ。

ツボ足で時折強風に煽られ、雪穴に足を取られながら急登をいきます。

見上げると元気印の3名。O女史を先頭に果敢に登っています。後に続く私達はそのトレースを慎重に登って行きます。とそこはもう山頂でした。

3人が笑顔で迎えてくれました。

山頂からの景色はもちろん360度まる見え。昨日登った西昆布岳も見えます。空は何処迄も青く、ご褒美の景色が広がっています。

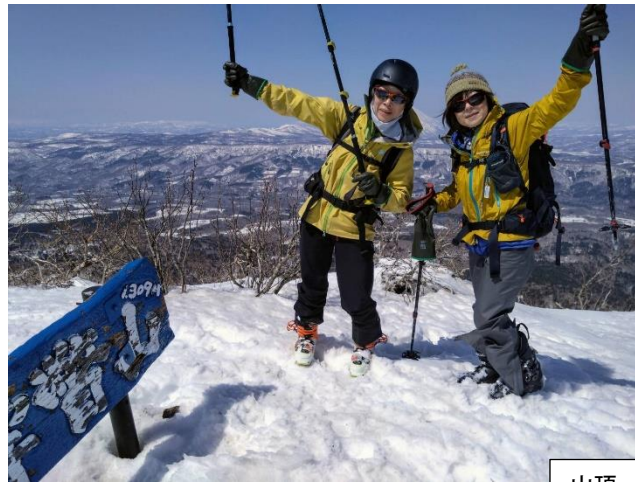


最後の急登で

風も静かになり、温かくて心地よく、のんびりと昼食をとり下山です。

デポ地迄、急登を転げ落ちないように注意!!スキーを装着してドロップイン！下山開始です。

下山中にもう一つご褒美がありました。ノウサギがいたそうです。（見られなくて残念）ウサギもこの陽気で出て来たのでしょうか。



山頂



牧草地は一段と雪解けが進んでいましたが、何とか登山口迄スキーで降りる事ができました。
積雪期の徳舜瞥岳の山頂迄、登ったのは初めてでした。自分一人では 絶対に登れないでしょう。
今回計画を立ててくれたリーダー、一緒に登ったメンバーに感謝、感謝です。ありがとうございました
した♡
(Y/記録)